

議会 とよとみ

豊富町議会広報紙

令和6年8月

第248号

6月定例会 [6月21日]

豊富町議会からのお知らせ

6月定例会特集	2
一般質問	5
議会レポート	10
議会が町のコトチェック	15
高校生の声、中学生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



「チュウヒ」 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク撮影

6月 定例会

6月定例会のあらまし

令和6年6月21日に、6月定例会が開催されました。

初めに、豊富高校3年生が授業の一環として議会傍聴にいられている説明があり、一般質問では2名の議員が登壇し、「消滅可能性都市について」「自転車ヘルメットについて」「鳥獣の被害に対する取り組みについて」「子供達の遊び場と遊具の更新等について」の4件について町長に質問されました。

町長から提案された2件の条例改正、2件の補正予算、1件の財産の取得、2件の報告、1件の諮問及び、議員から提出された2件の意見案については全て原案可決並びに承認されました。また、1件の陳情につきましては総務産業常任委員会へ付託されました。



豊富町表彰条例の一部が改正されました

豊富町表彰審議会から功労表彰のうち自治功労者の「副町長・教育長」「農業委員会委員」の在職年数基準が管内他町村との基準を比較して「長い期間」の設定になっている状況があり、見直しするのが妥当との答申から、その内容を反映した改正を行うとともに、「豊富町納税貯蓄組合連合会」の解散に伴う納税表彰規程の削除を6月定例会において提出され、原案可決されました。

○副町長・教育長の在職期間

16年以上↓12年以上

○農業委員会委員

18年以上↓15年以上



特殊勤務手当に関する条例の一部が改正されました

豊富町国民健康保険診療所では、職員の夏季休暇や突発的な休暇も考慮し、円滑な勤務体制を構築するため、介護福祉士及び看護補助者の夜間勤務も取り入れ、従事した際に「夜間介護手当」を支給するため、豊富町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について提出され、原案可決されました。



他にもこんなことが決まりました！

「豊富町一般会計補正予算」及び「豊富町国民健康保険診療所直診勘定特別会計補正予算」では、国の補助金等の変動や町民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう緊急的に必要なものなど予算の追加その他の変更をしております。

- 地場産牛乳購入補助金
- 町内会ゴミステーション設置助成金
- 豊富保育園ボイラー改修費
- インフルエンザ予防接種助成金
- 多目的運動場駐車場街路灯取替工事費
- 診療所遮熱カーテン購入費 など

議会へのご要望

「議会への声」をお聴きします

議会に「声」を、
届けませんか？



役場ロビーに設置してある“議会への声”をご存知ですか？

豊富町議会では、町民の皆さまからの議会や町政に関するご意見・お問い合わせを受け付けております。お寄せいただいたご意見・お問い合わせは、議会で意見共有や協議をしていきます。

※次の各号に掲げる情報内容が書き込まれているものは原則として、お受けいたしません。

- ①個人情報の照会
- ②他人を誹謗中傷する内容
- ③営業メールやアンケート調査

こちらをご覧ください！
議会へのご要望→



議員が町政を問う

一般質問

一般質問とは？

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について町長などに説明・報告を求め、町が町民のための適切な町政運営を行っているかを確認するものです。

今回は2名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介します。

3番 竹中 隆浩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6-7

- ・消滅可能性都市について
- ・自転車ヘルメットについて

10番 鎌倉 和雄・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8-9

- ・鳥獣の被害に対する取り組みについて
- ・子供達の遊び場と遊具の更新等について

一般質問の全文が記載されている会議録は、出来上がり次第 HP にて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

HPはこちらから→
(議事結果等一覧)





問 消滅可能性都市について町長の考えを問う！

町長 脱却に向け、雇用の場の確保、子育て世代への支援を取り組んでいきたい



竹中 隆浩 議員

議員

令和元年に一般質問しました
が、2014年に行われた日本創成会議にて全国896自治体が消滅可能性都市として指定されました。その中でも消滅可能性都市ワースト50では、豊富町が37位に入り2010～2040年にかけて20～30代までの女性減少率がマイナス79%とされ、少子高齢化が進み行政機能が困難になると予測されました。10年が経ち、今年4月に行われた人口戦略会議では、子育て世代に特化した町づくりなどで239自治体が脱却しました。前回の答弁では豊富町存続に向けて子育て支援や若い世代が定住できるよう雇用創出、住環境、域内交通整備や地域医療の充実等、幅広い取り組みを行うとお聞きしましたが、脱却に向けてどのような町づくりをしていくのか伺います。

町長

女性の人口が減少している本町も対象となっており、大変重く受け止めているところであります。本町においてもこれまで、様々な意見やご要望を踏まえ、地域医療の充実や子育て支援対策を含め、それぞれ務めてきたところであります。また、雇用の取り組みでは関係機関・関係団体などと雇用の場の確保



保などについて協議を進めてまいりたいと考えております。今後も若い女性や子育て世代をはじめ、町民の皆様が魅力を感じていただけるよう「仕事と育児の両立」、「住環境の整備」、「雇用の場の創出」など、幅広い取り組みを行い、消滅可能性自治体からの脱却に向け、努めてまいりたいと考えております。

議員

脱却した町では、子育て世代に目を向けています。関東首都圏から一ターンの移住されると地方創生支援金や起業支援金にプラスアルファを考えるなど、若い世代が

「日本創成会議」とは？

日本全体のグランドデザインを描き、その実現に向けた戦略を策定すべく、産業界労使や学識者など有志が立ち上げた組織。

2011年5月に設置し、エネルギー問題や人口問題について議論し、政策提言を行っている。

「人口戦略会議」とは？

民間の経済人や研究者など有識者で構成する組織。

2023年7月に設置し、人口減少という事態を国民一人ひとりが自分事として認識し、いかに立ち向かい持続可能な社会を作っていくべきかを議論し提言を行っている。

こちらをご覧ください！

令和元年第4回定例
議会（1日目）会議録



増えるような具体的な政策をお伺いします。

町長 若い人たちが豊富に住んでいただけるために、公営住宅の再編なども検討しております。民間の資金を利用した住宅建設というのも考えております。また、人口減少を止めていくためには雇用の場をしっかりと確保しなければいけないと考えております。新たな発想や新たな仕組みを取り入れ、この町をしっかりと皆さんに住んで頂きやすい町にしていきたいと考えております。



問 自転車ヘルメット購入補助金制度の導入を！

町長 町民の意見を伺い検討する

町長 自転車乗車中の事故で、死亡した人のうち多くが、頭部の損傷が致命傷になっており、頭部を守ることも重要となっております。町民の皆さんの手軽な移動手段である自転車乗車時の安全を守ることは大事なことであり、そのためヘルメットの着用率を上げることは重要であると考えておりますので、町民の皆さんのご意見も伺いながら執り進めてまいりたいと考えております。

議員 道路交通法の改正により、令和5年4月1日からすべての自転車利用者に乗車用ヘルメット着用の努力義務が課されました。北海道内は令和5年度に1366件の事故があり、毎年10人位が尊い命を落としています。ヘルメット非着用時の死傷者に占める死者の割合は着用時に比べて2倍高くなっており46.7%が頭部に致命傷を負っています。全国351市区町村で自転車ヘルメット購入補助金制度を導入しており、近くでは幌延町が行っています。町民の安全を守るためにも着用率を上げ、たくさんの方々が利用できるような補助金制度が必要だと思いますが町長の見解をお聞きます。



鎌倉 和雄 議員

問 鳥獣被害に対する取り組みについて問う！

町長 関係機関に委託し有効な対策について検討する

議員

豊富町は自然環境に優れ、今年度は利尻礼文サロベツ国立公園が施行50周年となる記念の年でありますが、この事とは裏腹に鳥獣被害も相当なものがあ

り、春先のヒシクイによる牧草の新芽被害、エゾシカによる植生物の被害と落ちた雄鹿の角による農機具の損傷、ヒグマによる人間社会との生活環境破壊など、鳥獣被害が多く聞かれます。一部保護鳥獣との考えもある所ですが、被害状況の試算が少なく、農家としてはどこに窮状を訴えていいのかわからない状況です。このことから、これらの鳥獣による被害に対し豊富町として、どのように取り組むのか、町長に伺います。

町長

鳥獣被害対策につきましては、「株式会社サロベツベニソン」に委託し、駆除を行っていただいているところであり、ヒシクイに関しては、国の特別天然記念物に指定されており、駆除ができないことから追払いの対応を行っている現状であります。今後も主に猟友会に委託し、対応していただくことになりませんが、ハンターの増員に向けた支援についても、関係団体と協議を行い、検討を進めてまいりたいと考えてお

ります。

議員

猟友会等をお願いしていると

いう部分ですが、豊富町として鳥獣対策で出動に掛かる報酬、日当はいくらぐらいなのか教えていただきたい。ヒシクイは、こんなにいるのかというくらい数え切れない数でした。確かに法と言われればそれまでだが、何かの対応ができなければ相当な問題になるのかと思ってお

問

子供達の遊び場と遊具の更新等について問う！

町長

広く意見を伺い、町として方向性を出す

議員

以前、各町内にあった遊具が経年劣化で撤去され、子ども達が遊ぶ場所と遊具が皆無の状況にあり、父兄からも新設を望む声が聞かれます。設置の場所についても色々な声があり、町としても判断できないと思います。子ども達や父兄にとって早急に方向性を決めるとともに、子ども達に「優しい町」と提案することは、今後の「まちづくり計画」や2050年問題という深刻な課題にも、良い結果につなが

りますので、町長の考え方をお聞きたい。

町長

猟友会の関係につきましては、日当は1日9,750円というところであります。猟友会の方とも協議を進めていき、適正な報酬並びに猟銃免許を取るのに助成をしていただくと、しっかりと進めていきたいと考えております。

町長

これまでも一般質問や、豊富保育園父母の会の皆さんよりご要望をいただき、皆さんと検討協議を進めてきたところであり、時間が経過し対応が遅くなっております。大変申し訳なく思っております。町としても、子ども達が集う安心・安全な遊び場は、子ども達の発達助

長などにとって重要であると考えております。皆さんからいただいております要望や、今後のあり方も合わせて、広くご意見を伺うために、「子ども・子育て会議」において提起をさせていただきました。今後、継続して議論をいただき、その意見を尊重しながら、町として方向性を出させていただき、協議をさせていただきたいと考えております。

議員

去年の6月と9月に、この件については一般質問をいたします。その中で、町長は今年度中に提案しますという話がありました。それから半年が経っています。まず1つは、場所の関係があります。早く場所を決めていただくことだと思います。もう1つは、遊具をどういうものにするかです。話はするけれども、前に進んでいないという部分がありますので、こういうものを作る、場所はここにするという提案を今の段階でできると思っていますので、答弁をお願いしたいと思います。

町長

皆さんからの要望を受けて、遅くなっていることに関しては、先ほども謝罪させて頂きましたけれども、もう少しスピード感のある進め方をしたいと考えております。

いま第3期の「子ども・子育て支援事業計画」が進行中ですので、この問題を一度確認させて頂くことになっております。また、公園関係につきましては、町内団地、自然公園を含めて再編するのが整備するのか検討させていただいているところであり、皆さんから要望のあったスケジューリング的なものを、担当課長より少し説明させていただきまので、よろしくお願いを致します。

課長

先ほど、河田町長の答弁にもございましたように、「子ども・子育て会議」を開催させていただきまして、この中で審議をしていただいたところでございます。この中で設置の場所についても、ご提案をさせていただいた所ではございまして、様々なご意見をいただきまして、ご承認いただくことが出来ましました。日程の調整の関係もございしますが、早い段階で7月から8月の初めにかけて、次回の「子ども・子育て会議」を開催させていただき、改めて場所について、ご提案をさせていただきたいと考えております。まずは場所の部分から進めまして、その後、遊具の選定・規模などを改めて会議の中でご審議いただき、最終的には整備していきたいと考えて

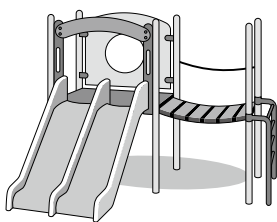
いるところでございます。

議員

望んでいるのは、「早く」ということです。会議を開いて検討ではなくて、いついつまでに皆さんの要望に答えられるようなものを作るのかという答弁をいただきたいなと思います。

町長

早く答えを出すというのが一番理想的だと思っております。ただ、この案件につきましては、基本的には要望案件でございまして、皆さんから要望をいただき、ご意見を交わしていただいて、一番よいものを作っていくということと、経緯を見守っている状況ではございません。意見がしっかりとまとまれば、それは早急に対応していくというのが、今の考えであります。遊具につきましては、いろんなご要望があると思いますので、その中で皆さんが望むものをしっかりと建設していくのが我々の務めだと思っております。



議会とよみ表紙写真募集中!

豊富町議会では、豊富町で撮影した写真及びメッセージを募集します。ご応募いただいた中から選定し「議会とよみ」の表紙写真とさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております!

応募資格 豊富町の写真を撮影した方

募集内容 風景・人物問わず豊富町で撮影した写真と100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる大人・子どもの写真や、心癒される風景写真などお待ちしております!
写真サイズはできるだけ大きく、JPG形式でお願いします。

募集期間 随時募集

応募方法 下記アドレスに、件名「議会とよみ表紙写真」と記入し、本文にメッセージと連絡先（住所、氏名、電話番号）を記入の上、写真を送付してください。
gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp

豊富高校生が 議会を傍聴しました!

[参加人数]

- ・教職員 1名
- ・3学年 17名

6月21日に行われた令和6年第2回定例会に、豊富高校3年生が傍聴に来られました。

本議会の冒頭で、一般質問を傍聴し、議員が町へどのように声を届けているのかを見学していただきました。

また、町に対する様々な意見を今後の議会活動への参考とするため、9月には4回目の高校生議会の開催を予定しております。今回の傍聴や高校生議会を通して、次世代を担う高校生の皆様に、町政及び議会への関心を高めていただけたら幸いです。



感想

高校生に傍聴の感想を聴いてみました!

- ・ 住み続けるために、遊具や事故（ヘルメットの有無）をよく考えてくれていると感じた。
- ・ お金と時間が限られている中で進めたい議案について少しずつ話し合う会議は、学校でもよくやることだけど、すごく責任が伴うと感じた。
- ・ 町民の安心安全を考えているなと思いました。
- ・ 天然ガスを使う事業、具体的にどんな事業を発展させていくのか興味があります。
- ・ 議員さんの情熱が伝わってきた。
- ・ こうした定例会議を行うことで、今後の町について考え、解決に向け話し合うことで、良い方向に改善していると知ることができました。
- ・ 難しい内容もありましたが、結構おもしろかったです。
- ・ 思っていたより町民が思っていることを話していました。
- ・ 公園の件に関しては、とても興味があります。
- ・ 緊張感があった。
- ・ 質問をする時に、具体的な事例や、前回の答弁ではどうだったかを言っていたのが参考になりました。
- ・ 町民が過ごしやすい町づくりを、見えないところで考えているんだなと思いました。

議会傍聴アンケートを集計しました！

動機

動機・目的

- ・議案や質問内容に関心がある
- ・所属団体や知人に誘われた
- ・議会や町政に関心がある
- ・その他（授業の一環として）

【年代】

10代	17名
20代	2名
30代	5名
40代	6名

【性別】

女性	23名
男性	7名

豊富町議会では、議会傍聴アンケートを実施しております。6月21日に行われた令和6年第2回定例会に30人の傍聴の方が来られました。豊富町議会へ寄せられたご意見・ご感想の一部をご紹介します。お寄せいただきました、ご意見は、今後より良い議会運営が行えるよう、貴重な資料として活用させていただきたいと考えております。

傍聴にお越しいただき、ありがとうございました。

感想

議会傍聴アンケートのご意見・ご感想を紹介します！

- ・初の傍聴でした。どの一般質問も興味を持てる内容で、聴きに來て良かったと思っています。
- ・ハッキリとした回答が聴けず残念な思いです・・・。
- ・一生懸命質問して下さった議員さん、ありがとうございました。
- ・質問に対しての答えが欲しいと思います。
- ・議員さんの町民への寄り添った質問対応に感謝しています。
- ・議員さんが「時期を明確に！」と詰めてくれたのが良かった。
- ・町内に新しい公園を建設するにあたっての質問に興味があり傍聴させていただきました。約1年が経ち、まだ場所さえ決まっていないのか・・・というのが正直な気持ちです。





議会レポート

[参加議員 計4名]

- ・千葉久 ・鎌倉和雄
- ・小笠原照美 ・水戸部正博

町議会議員による 高校生議会 事前サポート授業を 実施しました!



7月11日に行われた、「町議会議員による高校生議会事前サポート授業」に4名の議員が参加してまいりました。

この授業では、9月20日開催の「高校生議会」を円滑に進めるため、高校生と議員が事前に交流を行い、質問通告書の完成に向け一緒に内容を検討いたしました。

実際に開かれた高校生議会の様子は、次号の議会とよみ249号でご紹介いたします。





[参加議員 計9名]

- ・千葉久 ・鎌倉和雄
- ・水戸部正博 ・竹中隆浩
- ・小笠原 照美 ・佐々木誠
- ・佐々木政義 ・前田孝一
- ・大島憲昭

北海道町村議会議員 研修会に参加しました!

7月2日に札幌市で行われた、北海道町村議会議員研修会に9名の議員が参加してまいりました。
気象予報士 森 朗 氏を講師に迎え、「札幌が東京より暑くなる!?」加速する気候変動」と題して講演を行ったほか、研修会の後半では 元衆議院議長 大島理森 氏を講師に迎え、「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」の講演が行われました。全道から町村議会議員など関係者が多数集まり、大変勉強になる研修会となりました。





議会レポート

[参加議員 計1名]

・千葉久

行政視察の 受け入れを行いました!

豊富町議会では、各自治体議会議員の行政視察の受け入れを行っています。

6月27日に、中頓別町議会いきいきふるさと常任委員会の行政視察の受け入れを行いました。事業所さんのご協力のもと風力発電所内の視察・見学を行いましたので、その様子をご紹介します。





町長から提案された予算案等は、総務産業常任委員会・予算決算常任委員会慎重に審議が行われます。

「豊富町はどうなっている？ 私たちの税金はどんなコトに使われているの？」

委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。

実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。

人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて

（説明）人権擁護委員につきましては令和6年9月30日をもって3年の任期を迎えるため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求め推薦するもの。

Q 候補者の選定方法は？

人権擁護委員の候補者は、どのように選定を行っているのか。

A 推薦基準に沿って人選を行っている

推薦するにあたって、人格識見高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある者の中から推薦している。

スプリンクラー設置工事費について

（説明）平成28年4月に施行されました消防法の一部改正により、医療施設へのスプリンクラーの設置が義務づけられました。そのためスプリンクラー設備についての設置工事を計上するもの。

Q 当初予算に計上しなかった理由は？

スプリンクラー設置工事について、なぜ当初から予算計上しなかったのか。

A 設計業務の概算額の見直しを行ったため

令和5年に発注した設計業務の工期が3月までということもあり、予算時期の概算額では高めの設計額になることから、内容を精査し今回予算計上させてもらった。

消防団員確保の現状について

（説明）地域防災を支える消防団員は、高齢化や人口減少などを理由に減少している状態が続いています。既存の体制や概念を改め、持続的に地域防災を支える消防団の再構築が必要とされています。

Q 活動内容は周知しているのか？

消防団員を確保するために、消防団の活動内容、消防団員の補償など、入団への広報活動を行っているのか。

A 説明会の実施、回覧募集を行っている

消防団員配置地区拡大を目的として、地区役員会への入団促進説明会を実施し、地区の回覧で消防団員募集を行っている。

地場産牛乳消費拡大事業（拡充）について

（説明）これまで子育て世帯の健康増進として、高校三年生以下の子どもを対象として、割引券を配付してありました。今回、町内の要望を踏まえ事業を拡充し、高齢者にも同様の割引券を配布し、地場産牛乳の消費拡大と高齢者の健康増進を図るため予算計上したい。

Q 子育て世帯への交付率、利用率は？

高校三年生以下の子ども達へ割引券を交付し、実際に利用された数は何割なのか教えて欲しい。

A 交付・利用ともに八割ほどになる

割引券の交付については81.0%、利用については80.2%となっており、約8割の子育て世帯の方が使用されている。

＼ 高校生の声 ＼

豊富町を住み続けたい 町にするために



豊富高校2年生

野沢 礼希さん



私は豊富町を住みやすくするためには、住まいを奨励することが肝要だと考えております。友人たちは交通の便やイオンなどを重視していますが、そのような要素には膨大な費用がかかり、現実的ではないと思います。そのため、日本国内の方々に向けて住まいを提供する際に、自然環境や田舎の一軒家の静寂、プライバシーの確保の容易性、農業や趣味のスペースが豊かである点を強調することが良いと考えております。

また、近年はリモートワークが一般的になっていますので、それを踏まえつつアピールすることで、より多くの方々が移住を検討されるのではないかと期待しております。こうした観点から、田舎の住まいが静かで働きやすい場所であることを際立たせることで、都市からの移住に興味を持つ方々の関心を引くことができると考えております。



＼ 中学生の声 ＼

豊富町に一言！

豊富中学校3年生

大山 虎太郎さん

私は豊富町の稚咲内という場所に住んでいて、毎日バスで学校に登校しています。稚咲内は空気が綺麗で自然に恵まれています。しかし稚咲内では動物によるトラブルが多発しています。車との衝突事故や牧草・エゾカンゾウが食べられてしまうことなどがあり、主に「シカ」が原因になるものが多いです。

現在の稚咲内はシカが大量にいて、冬になると数十頭の大きな群れを作りエサを食べに山から出てきます。このときに車との事故を起こしてしまいます。このままでいるとさらにシカが増えトラブルも増加することが見込まれます。私は柵などをもうけて道路に出てこないようにすればいいと思います。これからのシカとの共生をどのように考えますか。



次回定例会は

9月です

(9月中旬開催予定)

議会を傍聴してみませんか



議員は議場でどんな発言をしているのか、どんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報誌
議会とよとみ 第248号

発行日／令和6年8月28日

発行責任者／議長 千葉 久

編集／広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-73-1755 FAX 0162-82-2806